

大館の文化になる夢

八木橋 秀一

(株式会社花善 八代目 代表取締役社長)



■この経営随想を書くにあたり、「あきた経済」2003年10月号に掲載された前回の寄稿を読み返してみました。当時と比べてどうか？と自問自答したところ、答えとしては「ぶれていない」と感じた次第です。(同義で成長していないとも言えます)

■『鶏めし学校給食の実施』

「鶏めし学校給食」は今年で9回目となり、当時小学1年生で食べた子もいまは中学3年生になり卒業を迎えるところです。

基本的には、当社のオフシーズンにあたる冬場に行い、学年ごとに栄養士よりグラム数の指定をいただき、ご飯・鶏肉・そぼろ玉子・栗・インゲン・飾りかまぼこを提供しています。おかずは学校側が準備する形です。現在は、県立・市立も含め大館市には27校あり、約4,500名の生徒がおります。

そこで大切になってくるのが、「大館ふるさとキャリア教育」の実践です。私共で言うところ、食の提供だけではなく全生徒に向けて講話を行います。初年度は、小学1年生から中学3年生まで同一の話でいいのか？飽きられないための手法は何か？など苦戦の連続でした。しかしながら、いまとなっては私のライフワークの一つになり、子供たちの成長を感じながら題材選びやフリップの作成など、ワクワクの業務です。ただ、昨年度と今年度は感染症対策でほとんどの学校が校内放送になってしまい、子供たちと触れ合うことが出来なく寂しいかぎりです。

子供たちと向き合うことで、今年度は2名の新卒雇用がありました。私共のような駅弁製造業は一般的に中途採用が多いのですが、これも「鶏めし学校給食」の産物かと思われま



(大館市立城南小学校での講話と「鶏めし学校給食」2022.1.21)

■『学生とのコラボレーション』

今年度は初めての試みとして、小学生・中学生・高校生・大学生とコラボレーションを行い、それぞれ最大限に学生とのビジネスに取り組みました。

それぞれの内容は違うものの、その中心にあったのは「秋田」です。

○大館市立有浦小学校…「秋田弁当」(※) 購入者への無償プレゼント作成

いまや小学生でも常識化しつつあるようですが、タブレットで秋田を調べ、しおり・コースター・キーホルダーをオリジナルで作し、ゴジラ岩・ババヘラ・ハタハタなど、それぞれ思う「秋田」の絵などを描きました。

(※) フランスで販売する県産品が盛りだくさんの駅弁

○大館市立東中学校…オリジナルブレンドのお茶を開発(商品名：鶏めしが恋したプレミアム駅弁茶)

花善がフランスで駅弁ショップを開設するにあたり駅弁茶を見直し、また2022年2月にフランスで開催された秋田県物産フェアに出品しました。

○大館国際情報学院高等学校…「秋田弁当」のお品書き並びに秋田県物産フェアでのPOP作成

毎週火曜日5～6時間目を使い秋田県の企業から講話をいただき、フランス人に分かりやすく秋田の県産品PRに努めました。

○国際教養大学…駅弁ショップに向けて社長のやるべき仕事の全面サポート

全ての業務をオンラインでやりとりすることにより常に情報を共有し、駅弁ショップコンペ資料作成からPV(プロモーションビデオ)作成や広報活動・アンケート集計まで様々なことを行いました。一番大きな仕事は、「秋田弁当」のネーミングです。(フランス語名：Province d'Akita Bento)

全ての学生に言えることは、現在のコロナ禍で経済が停滞している秋田県を救うという気持ちが非常に強いことです。

その中でも私が受け持った大学生は、全員「他県から来ているからこそ、秋田県にいま住んでいないからこそ、貢献したい」という想いがあり大きな刺激を受けたものです。



(大館市立東中学校とコラボしたプレミアム駅弁茶)

■『Paris Gare de Lyon（パリ・リヨン駅）での駅弁ショップ開業』

私共の職種は弁当業ではなく駅弁業です。

2018年11月にフランスで現地法人(SAS ParisHanazen)を立ち上げたものの、いままでは路面店、言わば弁当業でした。理由としては、フランスは国鉄で運営しているため駅構内への出店は簡単には認められず、現地法人としての実績が必要なのです。そのため時間はかかりましたが、2021年11月に念願の駅弁業を営む夢が叶いました。しかしながら駅弁という言葉は誰も知らず、これからがスタートです。店舗名もEKIBEN ToriMéshi Bentoと、大胆にも「駅弁」と「鶏めし弁当」の両方を前面に打ち出しました。

人とお会いする度に、「なぜパリで駅弁屋を？」という質問を受けます。

理由は、

- ・秋田から世界へ出ることへの優位性を子供たちに伝えたい想い
- ・鉄道網がしっかり確立されており、かつ親日家が多い国
- ・日本から輸出する食材もあるため物価指数の高い国

他にも、日本は人口減少傾向、世界は人口増加傾向という単純な理由もあります。さらに、「ファーストペンギン」にあこがれた部分もあります。

残念に思うのは、日本は海外輸出には多くの施策を打ち出していますが、海外進出には積極性を欠いている点です。海外進出をすることにより、日本／秋田をアピールする「魅力発信」が大切だと思っています。

そこで、2022年2月には県内の12企業・団体がフランスで秋田県物産フェアを開催しました。その際に気づいたことは、秋田県は多彩な魅力を持ち合わせているということ

です。ただし、私も含めて「そこにあること」が当たり前になってしまい、説明が出来ないという弱点があります。例えば秋田犬と柴犬はどう違いますか？と聞かれたら、私は恥ずかしながら大きさが違うことしか説明できません。「ググる」というように、簡単に調べることが出来る時代だからこそ、地元のことは頭に入れておきたいものです。



(パリ・リヨン駅の駅弁ショップ)

■『これからの花善の歩む道』

様々な飲食店がテイクアウトに参入したこと、かつUberイーツに代表されるように簡単に出前ができる環境が日本でも整ったこと。これは、駅弁製造業の私共にとってはピンチでしょうか？それともチャンスでしょうか？

また、旅行形態が変わり、新幹線やバスでの移動よりも駅を利用しない車での移動が主流になりつつあり、オンライン会議により出張も減った昨今は、ピンチでしょうか？チャンスでしょうか？

いずれも、答えはピンチです。そして残念ながら、抜本的な解決策を持ち合わせておりません。

ただし、過去にもピンチはたくさんあり、そのたびに販売チャネルを増やしたり減らしたりしてきました。現在の花善にとってやるべきことは、「鶏めしを欲しているお客様へ」がキーワードになります。いままでは多くの人が集まるところで不特定多数の人に売ることがメジャーでした。これからは商売の基本のキに立ち返り、欲しい人へ売るビジネスに転換していこうと思っています。

具体的なことはまだ書くことが出来ませんが、花善の動きに注目してください。

■『大館の文化になる夢－4強から5強へー』

文化とは何か？勝手な定義ですが、人にとって無くなると困るもの。残していきたいもの。その意味で大館の文化は何か？

私としては、秋田犬・きりたんぼ・曲げわっぱ・比内地鶏が4強です。実際に過去に花善でアンケートを取った際も、この4強でした。そこへ「鶏めし」も参入したいという【夢】があります。

私は社長として八代目。花善の歴史のリレーメンバーの一人です。次のバトンを渡すまでに、大館の文化になりたい。

だからこそ、学校給食や学生とのコラボレーション、フランスでの駅弁事業など、歩む道の変革が必要だと考えています。



(鶏めし弁当)



(比内地鶏の鶏めし)



(本 社)

会 社 概 要

- | | | |
|----|---------|---|
| 1 | 会 社 名 | 株式会社 花善 |
| 2 | 代 表 者 | 八代目 代表取締役社長 八木橋 秀一 |
| 3 | 所 在 地 | 〒017-0044 大館市御成町1-10-2 |
| 4 | 電 話 番 号 | 0186-43-0870 |
| 5 | F A X | 0186-43-0888 |
| 6 | U R L | http://www.hanazen.co.jp |
| 7 | 創 業 | 1899年（明治32年）11月15日 |
| 8 | 設 立 | 1950年（昭和25年）5月 |
| 9 | 資 本 金 | 3,762万円 |
| 10 | 従 業 員 数 | 42名（2022年2月現在） |
| 11 | 事 業 内 容 | 弁当製造販売 食堂営業 ほか |
| 12 | 経 営 理 念 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 変わらぬ味を守り続けること ・ 駅弁屋としての責務を全うすること ・ 一人一食という考えを忘れざること |

■フランス法人

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 会 社 名 | SAS ParisHanazen |
| 2 | 代 表 者 | 代表取締役社長 八木橋 秀一 |
| 3 | 所 在 地 | 34 Rue Condorcet 75009 Paris |
| 4 | 電 話 番 号 | 07 66 88 68 45 |
| 5 | U R L | https://parishanazen.fr/ |
| 6 | 創 業 | 2018年11月28日 |
| 7 | 資 本 金 | 10000€ |
| 8 | 従 業 員 数 | 15名（2022年2月現在） |
| 9 | 事 業 内 容 | フランス国鉄内 駅弁ショップ（製造/販売） |